

社会の中の一員であるからこそ

地域の一員であったり、学校や職場に所属している一員であったりと、私たちは社会の中の一員として生活しています。その関わりの中で、時には新型コロナウイルス感染症の「濃厚接触者」や「PCR 検査対象者」、また「陽性者」になることも十分考えられます。病床も逼迫しており、陽性者が入院できず、自宅療養する事例も増えてきています。

そのような時が来たときに慌てずに対処できるよう、下の注意点は家族の方と確認しておきましょう。

家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合の家庭での注意点

他の家族と部屋を
可能なかぎり
分ける



できるだけ
限られた人が
お世話をする



できるだけ全員が
マスクをつける



こまめに石けんで
手洗いをする



部屋の換気をする



共用する部分
(取っ手、ドアノブ
等)を消毒する



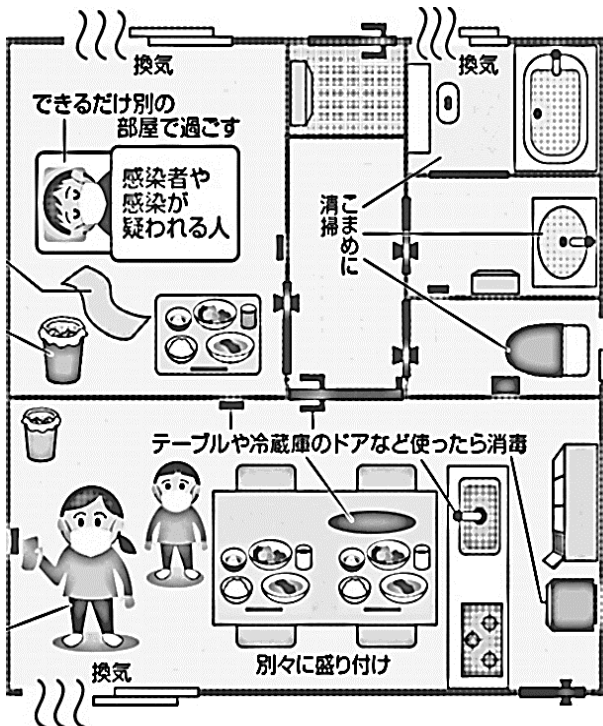
体液で汚れた
リネン、衣服を
洗濯する



ゴミ(鼻をかんだ
ティッシュなど)は
密閉して捨てる



参考:日本環境感染学会「新型コロナウイルスの感染が疑われる人がいる場合の家庭内での注意事項」、厚生労働省「新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)」



～濃厚接触者は、感染している 可能性があります！～

濃厚接触者の方は、
新型コロナウイルス感染症患者との
最終接触日の翌日から7日間は
「今、症状がない」場合でも、
「PCR 検査の結果が陰性（ウイルスが
確認できない）」場合でも、
発症する可能性があります。

※「発症」とは、病気の症状があらわれることです。

※PCR 検査は完璧ではなく、ある時点で陰性という
結果でもその後陽性になることもあります。

この期間は、体調（1日2回程度の検
温など）を観察し、人との接触を避けて
いただくことが大変重要となります。

自宅待機し、外出は自粛してください。

発症する可能性も踏まえて、家庭内での
感染予防をお願いします。